

朝日高校の創立150周年記念事業・行事

岡山朝日高校では創立150周年、「岡山朝日」命名75周年にあたり、多彩な記念事業や行事を企画、開催しています。

創立記念式典 令和6.11.21(木)／岡山シンフォニーホール

記念講演会 令和6.11.21(木)／岡山シンフォニーホール

山海嘉之氏（筑波大学教授）による記念講演

文学の集い 令和6.7.26(金)／岡山県立図書館

小川洋子氏（小説家）、岩田由美氏（俳人）、大森静佳氏（歌人）の三氏を招いての座談会と交流会

記念演奏会 「諏訪内晶子&オライオン・ワイス デュオ・リサイタル」 令和6.9.11(水)／岡山シンフォニーホール

諏訪内晶子氏のヴァイオリン、オライオン・ワイス氏のピアノによる演奏会

記念朝日祭 令和6.9.13(金)～15(日)／本校 ※一般公開は14・15日のみ

記念特別展 「岡山朝日高等学校150年のあゆみ－「岡山朝日」命名75周年－」 ※詳細は12頁

記念美術展 令和6.12.17(火)～22(日)／岡山県天神山文化プラザ

創立以来の本校の芸術活動の一端を紹介するとともに、現在、芸術分野で活躍している同窓生の作品を展示

記念試合 **野球部記念交流試合** 令和6.4.21(日)／本校運動場

香川県立高松高等学校と交流試合、高松高等学校（旧制高松中）との初試合は明治31年（1898）に遡る。

サッカー部記念試合 令和6.8.3(土)／神戸高校運動場

兵庫県立神戸高等学校と交流試合。定期戦は平成23年（2011）から毎年実施。同サッカー部は全国大会での複数の優勝経験がある強豪。

剣道部記念稽古会 令和6.8.10(土)／本校体育館 OBとの暑中稽古会の実施

このほかにも開催予定あり。

出版関係 次のような書籍・冊子の発行が企画されている。

『烏城』第184号（回想で綴る150年）（A5判、248頁）、『烏城』第185号（150周年記念特集）（A5判）、『写真で語る150年』（A4判、200頁）、『創立記念講演会講演集』（A5判、256頁）、『答辞で綴る岡山朝日高等学校の四半世紀』（A4判、80頁）、『図書館報』第100号（A3判、8頁）。

その他 「創立150周年記念パノラマビュー」をホームページに追加。

記念品としてマグネットクリップ（2個入）を製作。

※詳しくは朝日高校ホームページをご覧ください



文学の集い 生徒、保護者、同窓生など約150名が参加



野球部



野球部



サッカー部



サッカー部、記念ベネント贈呈

門標や、資料館展示室が新しくなりました

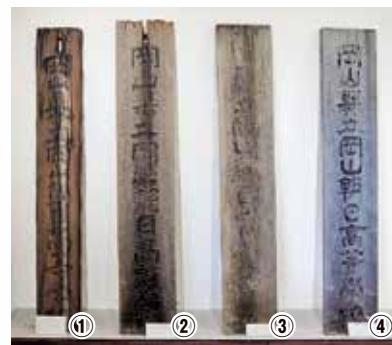
令和6年度の入学式を前に、蜂の食害で校名が不鮮明になっていた門標が掛け替えられました（表紙参照）。現校地では8代目の門標です。樹齢300年の吉野檜の柾目材に、北村博典書道教諭が揮毫したもので、篆書体による初の門標です（旧門標は隷書体、それ以前は楷書体）。門扉も3月に塗り直されました。また、創立百十周年記念同窓資料館1階の展示室が、「ふるさと岡山“学び舎”環境整備事業」の寄付を受けて改修されました。入口扉の改修、壁紙の張り替え、ライティングレールの設置、展示ケースを含む全照明のLED化、プロジェクターおよび音響設備の整備などが行われ、装いを新たにしました。昭和59年（1984）



「資料館」の表札と改修された展示室入口扉

の開館以来の大規模改修です。展示室入口には「資料館」の表札が新たに掲げられました。門標と同じ材が使われています。同館には曾我英二書道教諭揮毫による「楠友館」（補習科の別称）の表札が掲げられていますが、「資料館」の表札は「楠友館」のそれと向かい合う位置に取付けられ、師匠と弟子の作品が対面して同館を彩ることとなりました。

門標や資料館展示室の表札、門扉の塗り替えは同窓会の母校支援によるものです。「ふるさと岡山“学び舎”環境整備事業」でも多大なご支援を受けました。深謝申し上げます。



資料館に展示されている歴代の門標

①戦後すぐの時期（現校地の門標ではない）、
②昭和40.3～平成8.3、③平成8.3～平成27.4、
④平成27.4～令和6.4

今春の異動



主な大学合格状況

